

令和2年10月8日

令和2年度「第一回勿来地区駅伝大会」開催について

いわき市勿来地区体育協会
会長 阿部 廣

清秋の候、地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による厳しい状況の中、「感染しない」「感染させない」ため夫々の団体、個人が健康と安全を守るため感染対策ガイドラインを徹底し、努力していると存じます。

そんな中で子供たちも不要不急の外出自粛等で遊ぶ場所が少なくなり、運動する機会が減って体力低下、ストレスの蓄積が心配です。

さて、令和3年1月24日（日）南の森スポーツパーク施設内周回コースにて「第1回勿来地区駅伝大会」を開催することとなりました。

開催にあたって、コロナウイルスの感染状況の推移を見ながら可否の判断をし、感染対策を十分に実施し開催出来ればと考えておりますので宜しくお願い致します。

昭和33年勿来市時代、福島県といわき地区の長距離競技の普及、強化を目的に勿来地区体育協会が中心となり第1回「金栗杯・勿来の関マラソン大会」が開催されました。その中でいわき地区の中学生、高校生、一般の選手方々はもとより、県内外の多くの参加を頂き、県内屈指の大会に成長して参りました。

大会は福島県対抗駅伝大会、箱根駅伝等各地のメジャー大会に活躍する優秀選手を輩出又、地域の陸上競技をはじめ、あらゆるスポーツの基本を育成する土壌を培ってきました。

平成23年3月6日、第54回大会までの長きに亘り開催されてきましたが、残念なことに直後の3月11日に甚大な東日本大震災が発生し、その後平成30年迄再開を模索してまいりましたが、諸般の事情から断念し終了の決断をしました。

幸いにも勿来地区は「金栗杯・勿来の関マラソン大会」は終了してしまいましたが陸上の灯は延々と引き継がれており、勿来地区体育協会主催の第33回勿来地区陸上リレーカーニバルの開催、勿来一中女子の昨年県大会を勝ち抜き全国大会出場し上位の成績を収めました。

今年度についても9月3日に21世紀の森公園内の駅伝コースで開催された市大会で優勝し、10月7日に同コースで行われた県大会に駒を進めました。33チームが出場し、惜しくも優勝は逃しましたが5位入賞と見事な成績を残しました。今後、益々の活躍が期待されるところです。

今後も勿来地区が誇る立派な体育施設「南の森スポーツパーク」施設内で地域住民の健康増進と競技力向上、そして親睦を図るため、勿来地区体育協会ははじめ各加盟団体は地域スポーツ振興のため活動してまいりますので、何卒「第1回勿来地区駅伝大会」開催へのご協力、ご支援の程宜しくお願い致します。

以上

